

2019年3月期第2四半期 決算説明会資料

■本資料における注意事項

この資料には、2018年11月現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

■お問合せ先：白銅株式会社 経営企画本部長 關濱 亮

T E L 03-6212-2811 F A X 03-6212-2826

ホームページ<https://www.hakudo.co.jp/>

あたらしい、を、素材から。



目次

1.	2019年3月期第2四半期【連結】決算のポイント	2頁
2.	【連結】業績推移	3頁
3.	【連結】販売の状況	5頁
4.	【連結】損益の状況	7頁
5.	【連結】貸借対照表	9頁
6.	【連結】キャッシュ・フロー	10頁
7.	事業環境	11頁
8.	今後の事業戦略	15頁
9.	2019年3月期【連結】業績予想	18頁
10.	株主還元	19頁

1. 2019年3月期第2四半期【連結】決算のポイント

(1) 売上高は前年同四半期比 **14.3%** 増加

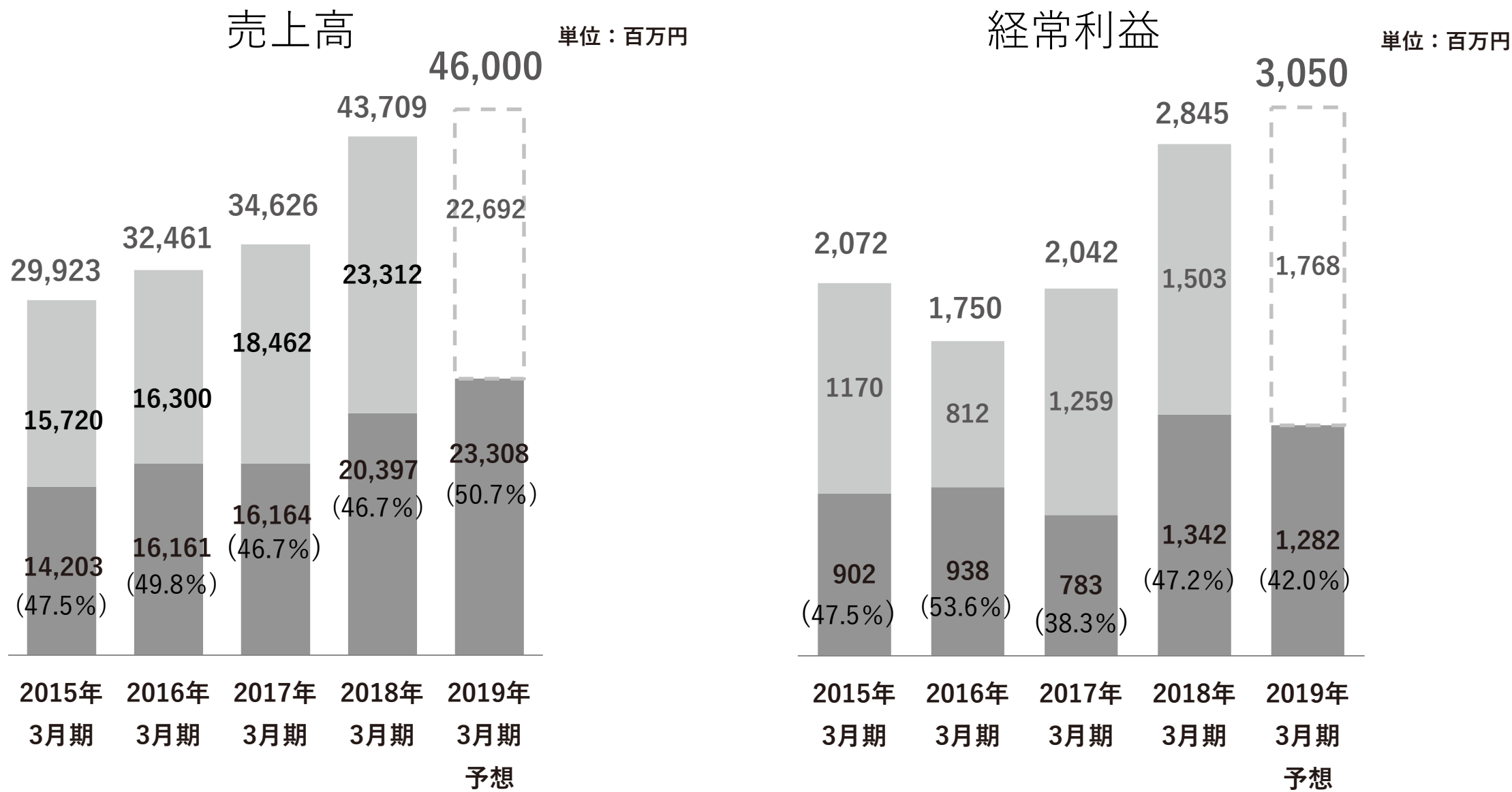
- ◆幅広い業種で好調を維持、設備投資にも底堅さが見られた
- ◆半導体製造装置業界は設備投資が調整直面に入った
- ◆液晶製造装置業界は減速感が見られる

(2) 営業利益、経常利益、共に前年同四半期比 **4.5%** 減少

- ◆商品在庫に係わる相場差益は、9千万円となった（前年同四半期は1億9千4百万円の相場差益）
- ◆上記相場差益の影響額を除く営業利益は4.1%、経常利益は3.8%増加となった

2. 【連結】業績推移（1）

直近の売上高・経常利益



※ ■が上期実績（）内は通期に対する占有率、■が下期実績を示す。

2019年3月期の■は上期実績（）内は進捗率、□□は通期業績予想達成に必要な金額を記載

あたらしい、を、素材から。

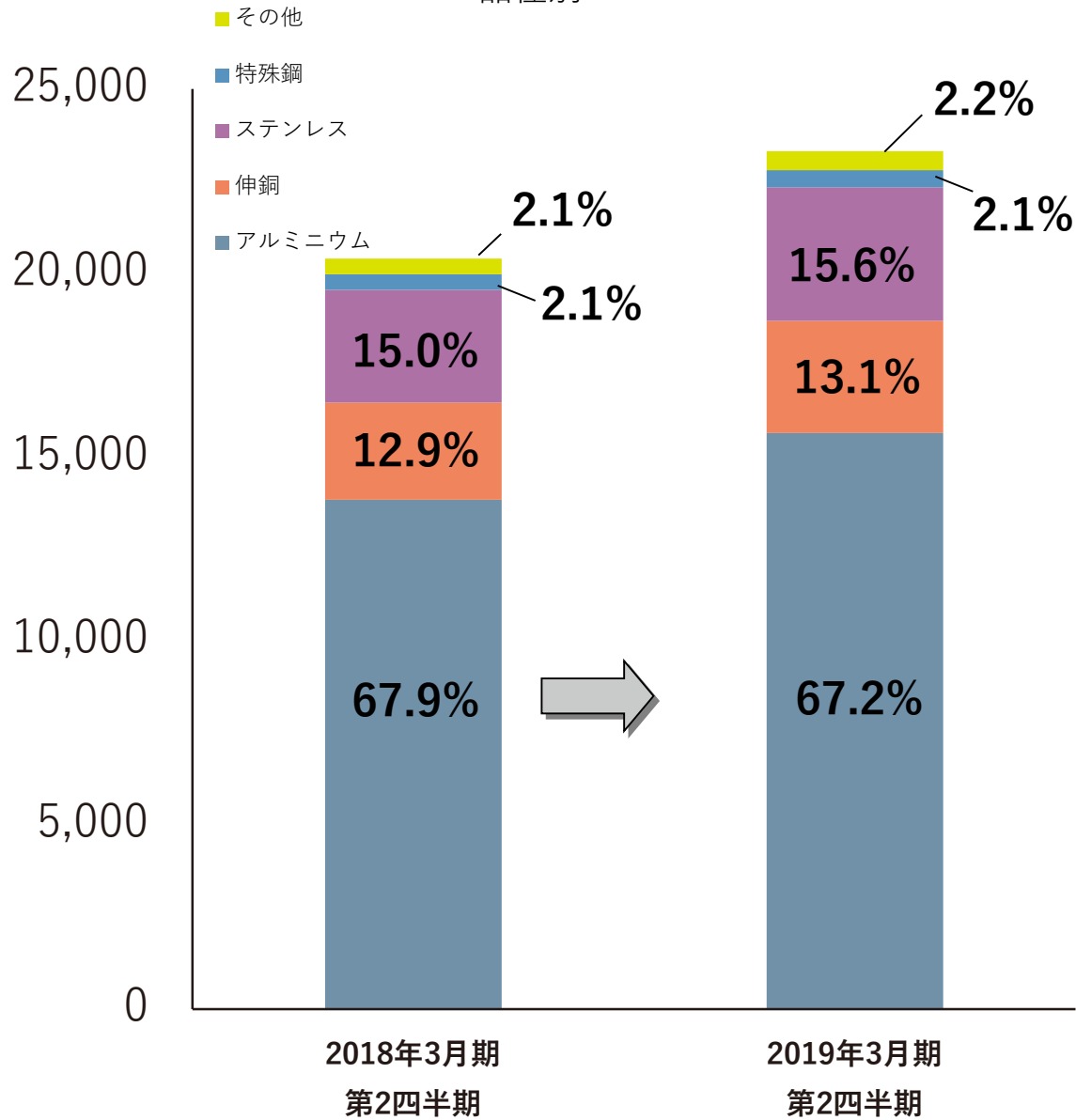


2. 【連結】業績推移（2）

<売上高および構成比率比較>

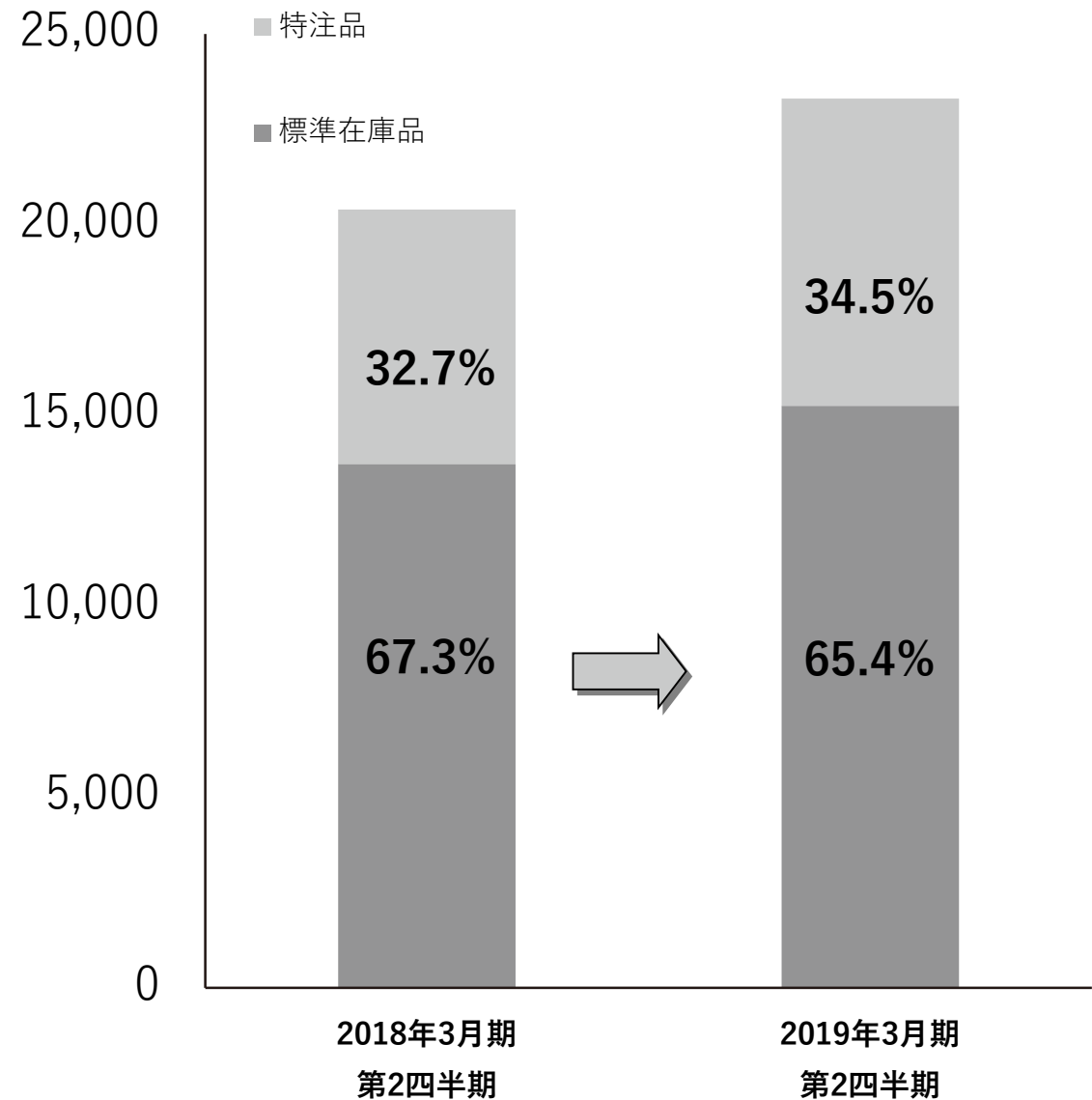
(単位：百万円)

品種別



(単位：百万円)

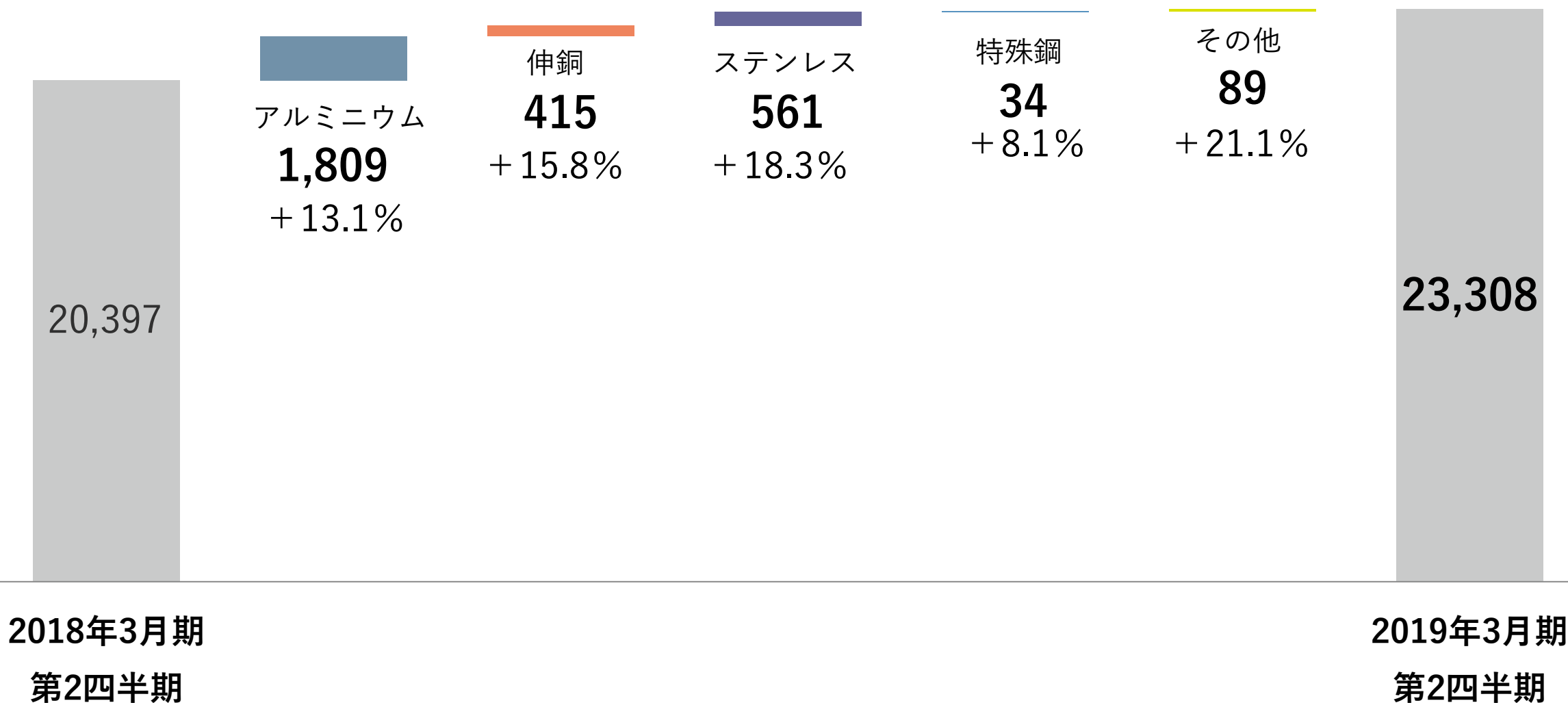
標準在庫品・特注品別



3. 【連結】販売の状況（1）

前年同期実績と比較した売上高変動内訳（品種別）

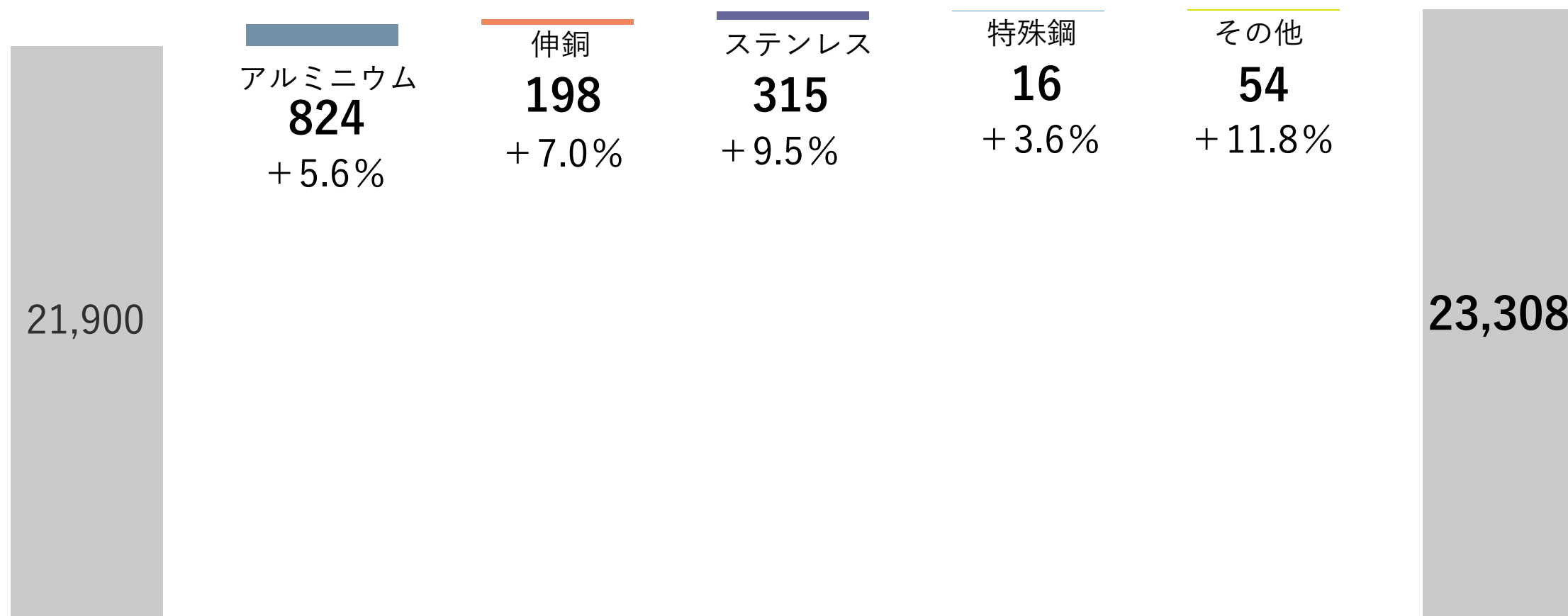
（単位 百万円）



3. 【連結】販売の状況（2）

進行期半期連結業績予想と比較した売上高変動内訳（品種別）

（単位 百万円）



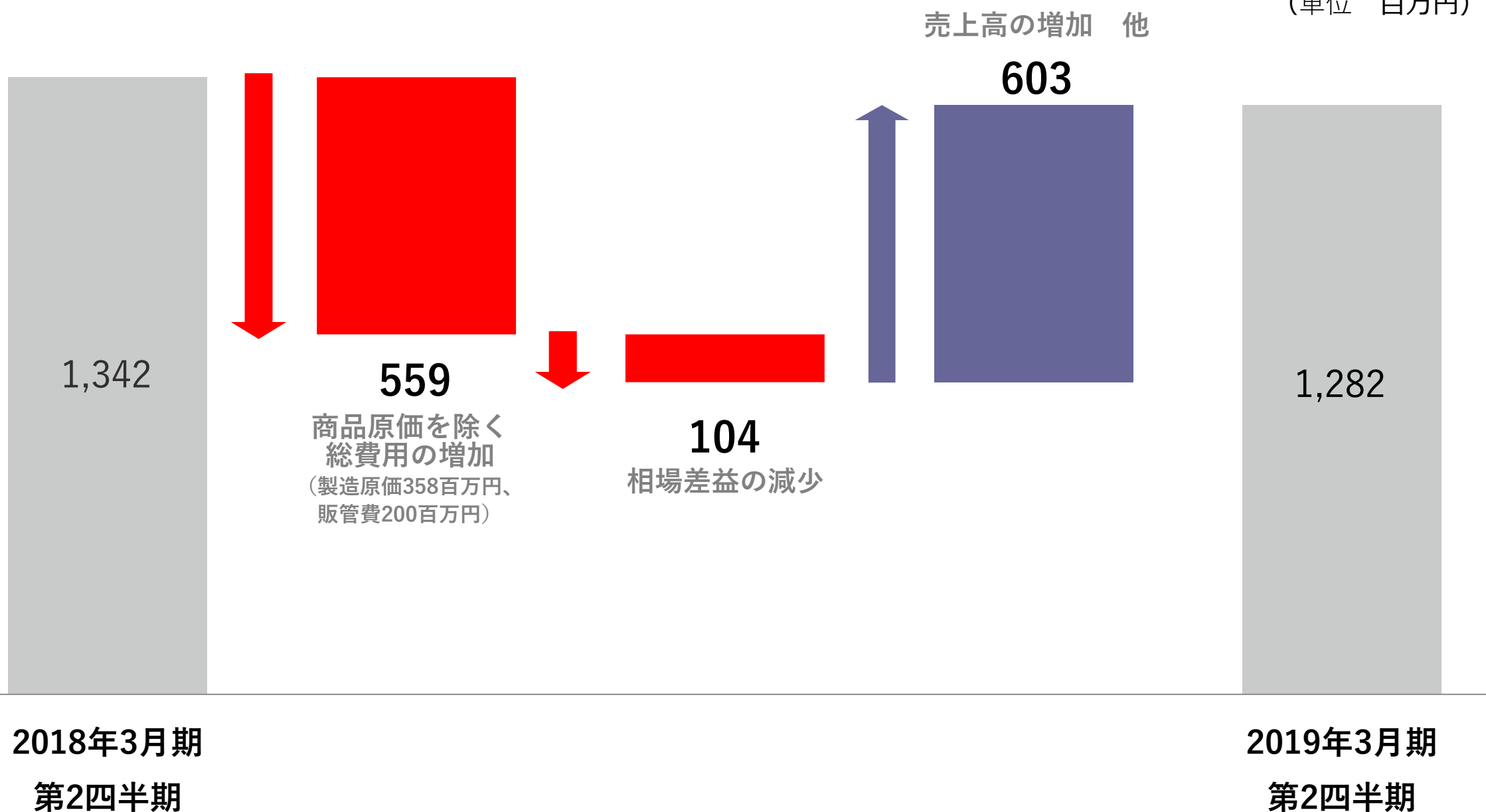
2019年3月期
第2四半期
連結業績予想

2019年3月期
第2四半期

4. 【連結】損益の状況（1）

前年同期実績と比較した経常利益差異要因

（単位 百万円）



2018年3月期
第2四半期

2019年3月期
第2四半期



マイナス要因



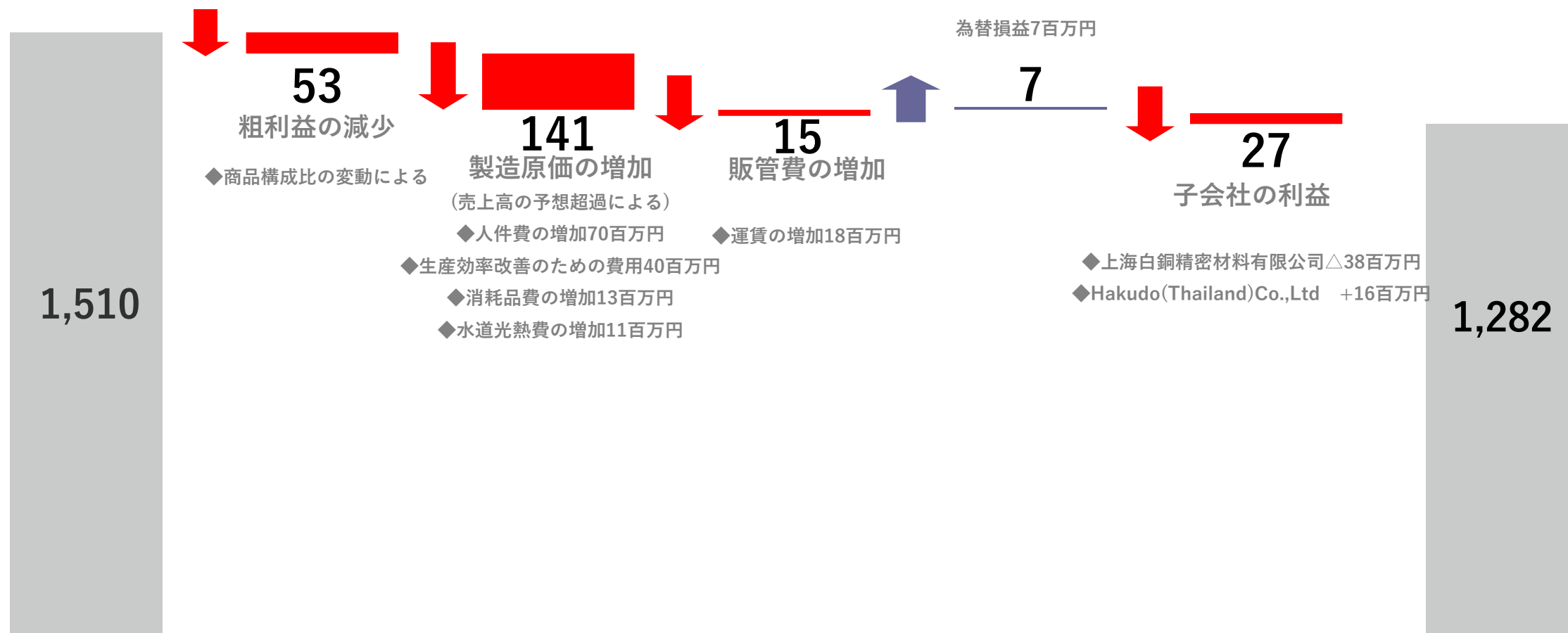
プラス要因

4. 【連結】損益の状況（2）

進行期半期連結業績予想と実績との差異要因

営業外損益の増加

(単位 百万円)



2019年3月期
第2四半期
連結業績予想

2019年3月期
第2四半期



マイナス要因



プラス要因

あたらしい、を、素材から。



5. 【連結】貸借対照表

<貸借対照表(前連結会計年度末比)>

単位：百万円

資産の部	2018年3月末	2018年9月末	増減	負債及び純資産の部	2018年3月末	2018年9月末	増減
流動資産	26,461	26,087	△374	流動負債	17,899	17,677	△222
現金及び預金	5,902	6,354	452	支払手形及び買掛金 (含 電子記録債務)	15,769	15,997	228
受取手形及び売掛金 (含 電子記録債権)	14,995	13,759	△1,236	未払金・未払費用	914	776	△138
棚卸資産	5,449	5,872	422	未払法人税等	540	423	△117
固定資産	7,729	7,902	172	固定負債	30	30	△0
有形固定資産	6,486	6,540	53	純資産	16,261	16,282	21
無形固定資産	260	351	90				
資産合計	34,191	33,989	△201	負債及び純資産合計	34,191	33,989	△201

■ 主要項目の増減要因分析

①流動資産 26,087百万円（前連結会計年度末比 374百万円減少）

- ・ 2018年1月～3月と比較し、2018年7月～9月の売上高が減少したことによる売掛金減少、棚卸資産の増加

②固定資産 7,902百万円（前連結会計年度末比 172百万円増加）

- ・ 有形固定資産の増加53百万円
- ・ 無形固定資産の増加90百万円

③流動負債 17,677百万円（前連結会計年度末比 222百万円減少）

- ・ 税金支払いによる未払法人税等の減少

④純資産 16,282百万円（前連結会計年度末比 21百万円増加）

6. 【連結】 キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	前年同四半期比
営業活動による キャッシュ・フロー	1,158	1,831	672
投資活動による キャッシュ・フロー	△561	△518	42
財務活動による キャッシュ・フロー	△663	△850	△186
現金及び 現金同等物の 期末残高	4,771	6,354	1,583

内訳

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

1,831百万円 (前年同四半期比672百万円増加)

- ・税金等調整前四半期純利益 : 1,282百万円
- ・減価償却費 : 375百万円
- ・売上債権の減少 : 1,222百万円
- ・棚卸資産の増加 : △439百万円
- ・法人税等の支払額増加 : △512百万円

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

△518百万円 (前年同四半期比42百万円増加)

- ・有形固定資産の取得に伴う支出 : △433百万円
- ・無形固定資産の取得に伴う支出 : △80百万円

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

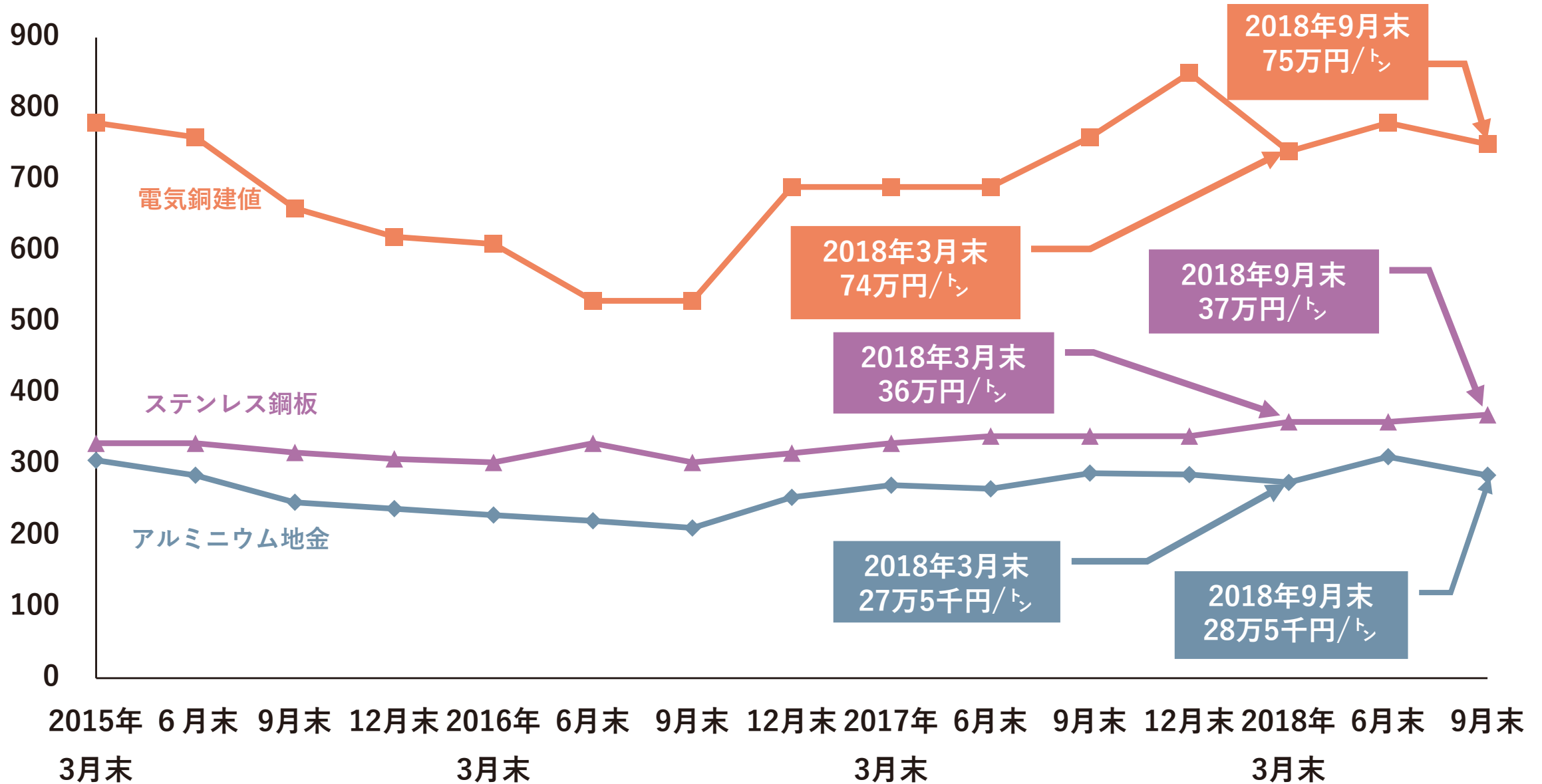
△850百万円 (前年同四半期比186百万円減少)

- ・配当金支払による減少 : △850百万円

7. 事業環境 (1)

< アルミニウム・銅・ステンレスの原材料市況 >

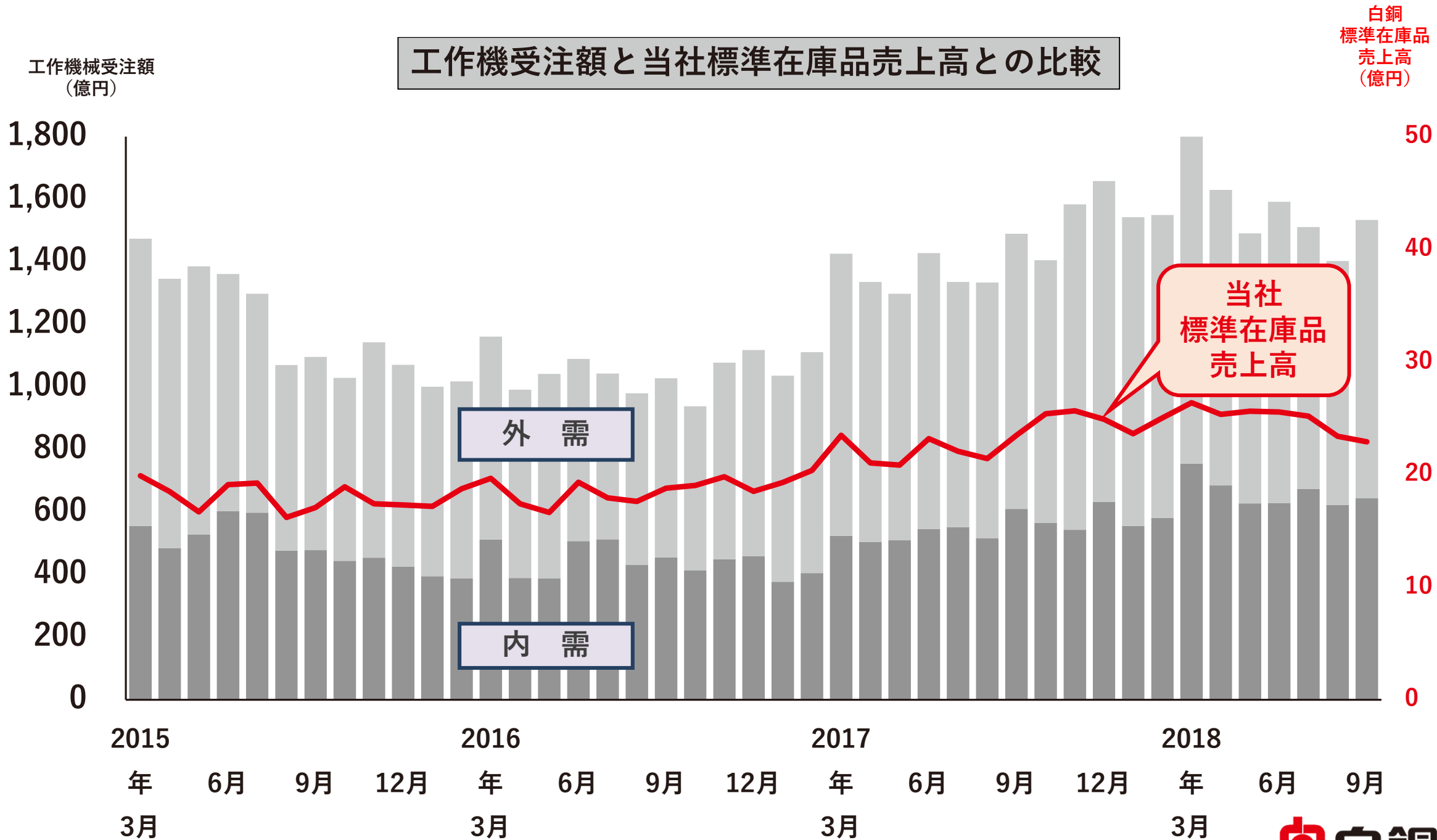
(単位：千円/ト)



7. 事業環境 (2)

< 工作機械の受注動向 >

工作機受注額と当社標準在庫品売上高との比較



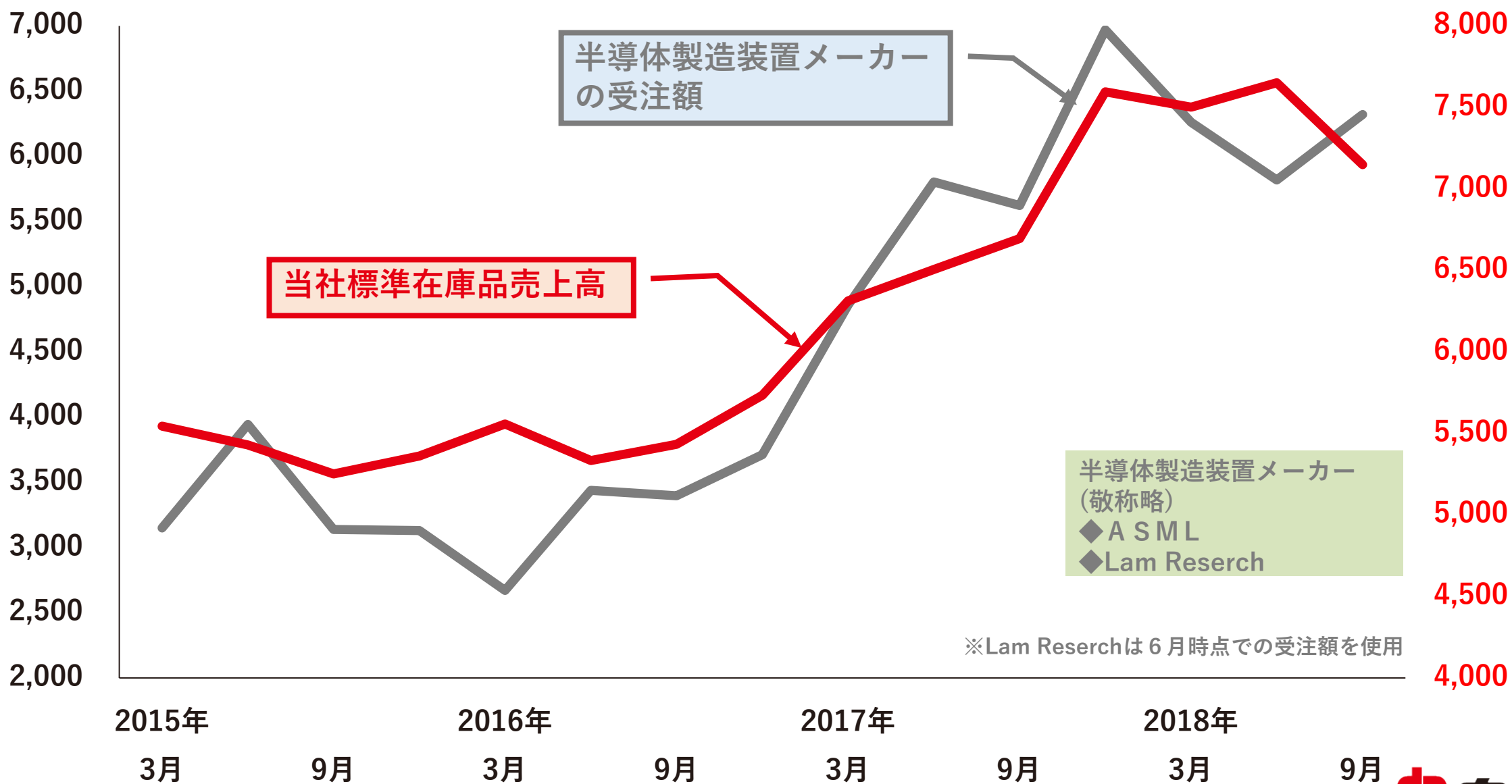
7. 事業環境 (3)

< 半導体製造装置の受注動向 >

半導体製造装置受注額
(億円)

白銅
標準在庫品売上高
(百万円)

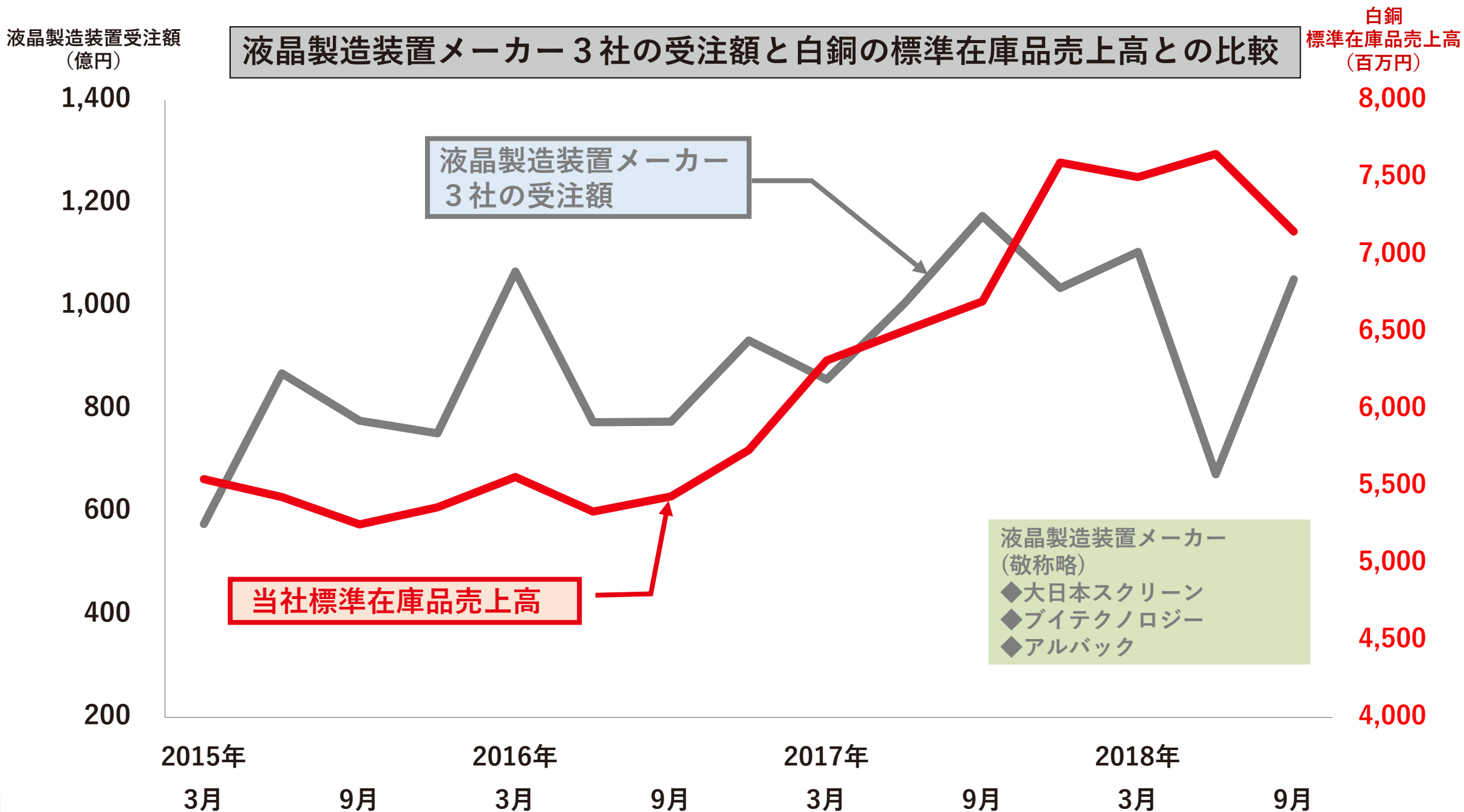
半導体製造装置メーカー2社の受注額と当社標準在庫品売上高との比較



※Lam Reserchは6月時点での受注額を使用

7. 事業環境（4）

< 液晶製造装置の受注動向 >



8. 今後の事業戦略（1）

<ダントツの品質・ダントツのスピード・ダントツのサービス・納得の価格の追求>

◆ ロボットなど、省人・省力化生産設備の積極投入、
製造現場のIoTの推進による製造現場の革新

◆ 当社標準在庫品の品目サイズ数の増加
(4,300品目サイズから5,000品目サイズへ拡充)

◆ 「白銅ネットサービス」の更なる利便性の向上

- ・ 他社在庫品もお取り寄せ可能
- ・ 当社標準在庫品と他社在庫品合わせて
10,000品目サイズがご利用可能

◆ 「航空宇宙規格材料シリーズ」・「エコシリーズ」・「ハイスペックシリーズ」
など需要拡大が見込める特徴のある材料の充実

白銅
◇ 工作所 (システム課テスト用) 様 (お客様コード: 064444-01-01)

お知らせ | 明細入力 | 簡単 複数 | 見積り履歴 | 注文状況確認 | 注文登録履歴 | 購入明細 | 設定 | 電子カタログ | スマートフォンサイト | ログアウト

ご担当者名		加工公差	板厚 <input type="text"/> 巾 <input type="text"/> 長さ <input type="text"/> 外径 <input type="text"/> 内径 <input type="text"/>
お届け先名 <input type="text"/>	010 <input type="text"/>	全周面取り	<input type="text"/> C <input type="text"/> 基準面シール <input type="checkbox"/> 不要
お届け先ご住所		商品名 <input type="text"/>	B <input type="text"/> 長さ C <input type="text"/> 中 A <input type="text"/> D <input type="text"/>
加工方法 <input type="text"/>	面指定 <input type="text"/>	コーナークット	
寸法 <input type="text"/>	<input type="text"/>	ロール目	<input type="text"/> ミルシート <input type="text"/>
員数 <input type="text"/>		元材等分切断(棒・管)	<input checked="" type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 2等分 <input type="radio"/> 3等分 <input type="radio"/> 4等分 <input type="radio"/> 5等分 <input type="radio"/> 6等分
出荷工場		ご注文の時刻	
配達便		標準納期	
食社注文番号	<input type="text"/>	在庫状況	
備考	<input type="text"/>	税抜単価	
△…在庫量に余裕なし ×…在庫量が不足		税抜合計	円

見積りをする 見積内容のクリア

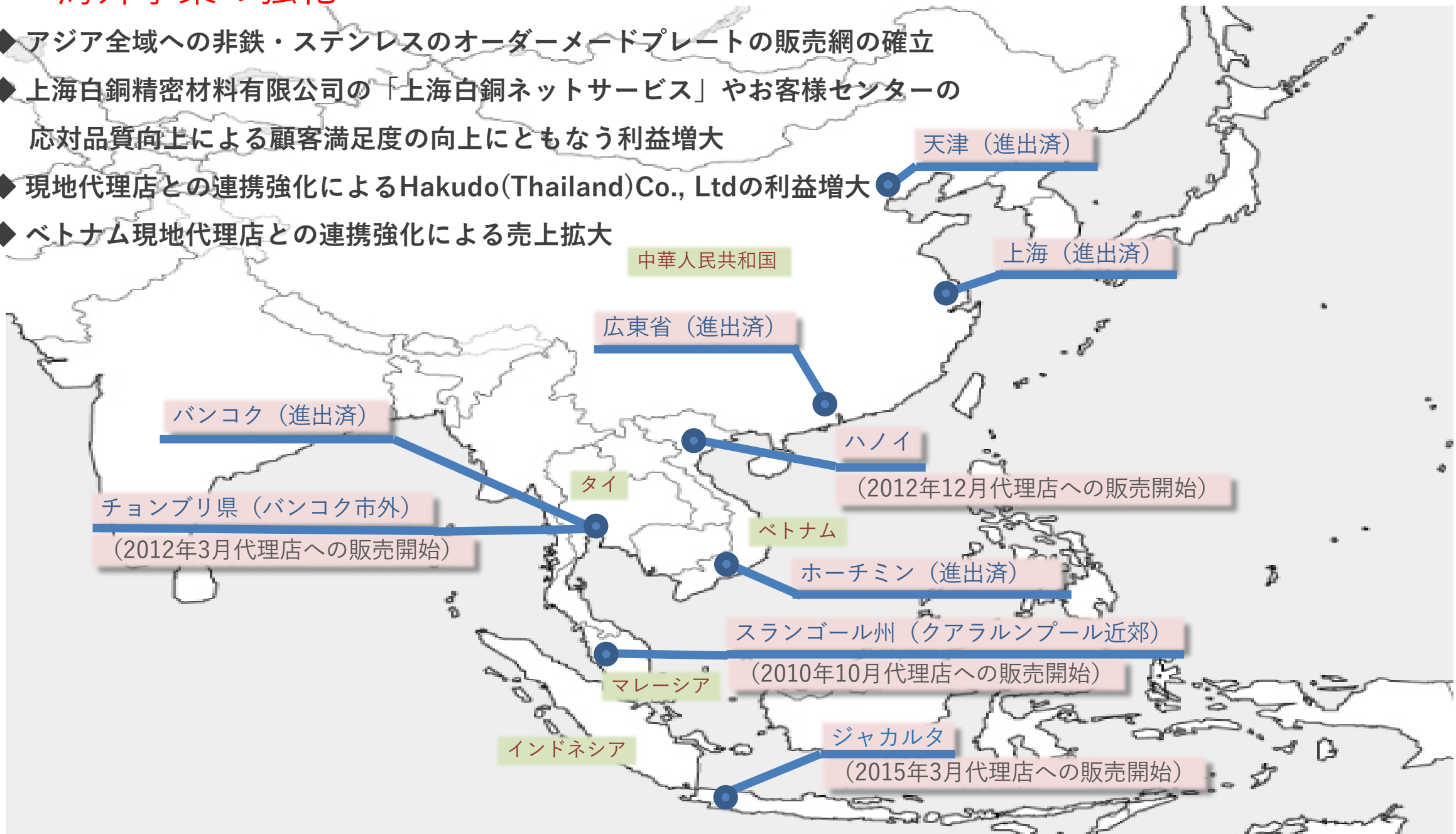
この内容で注文する

見積りした内容をお気に入りに登録する
※登録した内容は設定画面からご利用頂けます。

8. 今後の事業戦略（2）

< 海外事業の強化 >

- ◆ アジア全域への非鉄・ステンレスのオーダーメイドプレートの販売網の確立
- ◆ 上海白銅精密材料有限公司の「上海白銅ネットサービス」やお客様センターの対応品質向上による顧客満足度の向上にともなう利益増大
- ◆ 現地代理店との連携強化によるHakudo(Thailand)Co., Ltdの利益増大
- ◆ ベトナム現地代理店との連携強化による売上拡大



8. 今後の事業戦略（3）

<3Dプリンターでの金属製品の受託製造>

- ◆ 2017年4月、2台目を導入、アルミ造形サービス開始
- ◆ 2018年4月、アルミダイカスト合金「ADC12」の造形サービス開始
- ◆ 3D造形に関するトータルソリューション「3D+ONE」
 - ・ 設計/デザインの最適化
 - ・ 造形シミュレーション
 - ・ 各種材料試験や仕上加工、量産化への対応まで



取り扱い金属の種類

- ① マルエージング鋼
- ② ステンレス鋼（SUS630）
- ③ アルミニウム（AlSi12）
- ④ アルミニウム（ADC12）



画像提供：3D Systems Corporation

あたらしい、を、素材から。  白銅

9. 2019年3月期【連結】業績予想

(単位：百万円)

	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (予想) ※	前連結会計年度比 増減	増減率
売上高	43,709	46,000	2,290	5.2%
営業利益	2,784	2,990	205	7.4%
経常利益	2,845	3,050	204	7.2%
当期純利益	2,028	2,070	41	2.1%

※通期予想は2018年5月11日発表から修正無し

10. 株主還元

1株当たり配当金の推移

